

- 1 題材名 音色を工夫して風景を表す音楽をつくろう
 教材名 創作「Let's create!」

2 題材について

《学習指導要領との関わり》

A表現 (3) 創作の事項 ア、イ(イ)、ウ

〔共通事項〕(1) ア 音色、テクスチャ、強弱、構成

・思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素：音色

(1) 題材観

本題材では、音色に着目し、テーマに合わせて楽器を選択し、音色を工夫したり、音の組合せを考えたりする力を身に付けることをねらいとしている。これまで、歌唱と鑑賞を中心に学習を行ってきたため、本題材で初めて創作の内容を扱うこととなる。本題材の前には合唱コンクールに向けた活動の中で、歌詞に込められた思いや意図をどのように歌唱で表現するかということに重点を置いて学習してきた。その後、本題材において創作を扱うことで、歌唱だけではなく、他分野においても思いや意図を表現することができるということに気付かせたい。また、創作の学習の後に“ジョーズのテーマ”の鑑賞を行うことで、創作によって身に付けた、思いや意図と音の関係に気付く力を生かして鑑賞することができる考える。以上のことから、本題材では、音色に重点を置くことで、創作に留まらず、歌唱や鑑賞の活動でも生かせる力を育成したい。

(2) 指導観

＜教材について＞

これまで中学校の歌唱や鑑賞の授業で扱った教材は全て拍のある音楽だった。しかし、本題材で扱う教材は、拍のない創作の内容である。身の回りの音は拍があるものだけでなく、小鳥のさえずりや風の音等、不規則に音が鳴るものが多い。本教材を扱うことで、鑑賞教材で扱う音楽だけでなく、身の回りの音に耳を向け、考えを深めさせたい。また、小鳥のさえずりや風の音を模倣するというように留まらず、表したい風景へのイメージを深め、イメージに合った音楽を表現するという意識させたい。そして、楽器でどのように風景や心情を表したらよいかについて考えを深められるよう指導したい。

＜研究の視点との関わり＞

【視点1】〔共通事項〕を支えにした、9年間の学びの連続性を考えた授業づくり

①学び方の共有

○モデルプランとの関わりについて

今年度のモデルプランでは、音色を手掛かりにして、思いや意図をもって音楽をつくる力を育成することや思いや意図をもつ過程を重視している。本題材では、小学校での学習から継続した学びを重視し、小学校で使用したことのある楽器を主に扱うこととする。小学校では基本的な楽器の音色を理解している。中学校では小学校で学んだことを生かし、友達と意見交換しながら、班で決めた風景のイメージにあった音を選ぶことを重視し、より風景のイメージにあった音となるように深めていきたい。また、マレットを変えたり、叩く位置を変えたりするなどの楽器の鳴らし方の工夫から得られる音色やその変化を生かした創作表現を考えることで、音色について、小学校での学習よりもさらに深まった学習ができるようにしていきたい。

【視点2】主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

②個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

3～4人程度の少人数の班で行うことで、個々の音をより聴くことができる環境をつくりたい。少人数の班での活動にすることで、個々のよいところや課題に対し、より細かく指導ができ、指導の個別化を図ることができる考える。また、常時活動等で、音のない風景の動画を見てどの

ような音色で表現するか、生徒それぞれが自分の考えを生かして取り組むことで、学習の個性化を図ることができる。以上のことを実践することで、個別最適な学びにつなげたいと考える。協働的な学びに関しては、より表したい風景を表現するために班で話し合いながら創作してだけでなく、他の班とも意見交換する機会を設けることで、多くの考えを知る機会を設けたい。また、互いのよいところを認め合うことで演奏することの喜びや実感を味わえるようにし、協働的な学びを充実させたい。

【視点3】評価の在り方

ワークシートには、思いや意図と音楽の創意工夫を関連付けて書けるようにし、それらの関連性を評価したい。授業のまとめの振り返り等で、自分の演奏や他者の演奏の音色に着目し、知覚したことと感受したことを関わらせて創意工夫する力を見取りたい。

3 題材の目標

- 音素材の特徴及び音の重なり方など構成上の特徴について理解するとともに、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。(知識及び技能)
- 音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫する。(思考力、判断力、表現力等)
- 音素材の特徴を生かして構成を工夫することに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組む。(学びに向かう力、人間性等)

4 評価規準 ※評価略記号 知識・技能 **知** **技** **知技**

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知技 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。	音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。	音素材の特徴を生かして構成を工夫することに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。

5 題材の指導計画及び評価計画（2時間扱い）（本時2/2）

次	時配	◎ねらい ○学習内容 ・学習活動 ☆〔音楽を形づくっている要素 (音符、休符、記号や用語)〕	○教師の働きかけ ・目指す生徒の姿 【視点】	評価規準 (評価方法)		
				知 技	思	態
◎音色を工夫して風景を表す音楽をつくる。						
第一次	第1時	○自然の風景をテーマとした音楽を作成するために、班でテーマを決め、イメージをまとめる。 ○自然の風景を作成するために音素材や構成を考える。 ・音の高低・音色・音の長さ・強弱をもとに選ぶ。 ・各楽器を演奏するタイミングや演奏の仕方、組合せを考える。 ☆〔音色・構成〕	○自然の風景の動画(音を消したもの)を例として示し、静止画ではなく、風景の動きや心情を表す音楽をつくるよう指示する。 ○実際に音を鳴らしながら選ぶよう促す。 ・音を鳴らして、音素材の特徴を理解している。【視点1①】 ○机間指導を行う。 ・風景と関連付けてタイミングや演奏の仕方、組合せを考えている。 【視点2②】	知 (記述・発言・演奏聴取)	思	態
	第2時 本時	○発表に向けて、楽器の鳴らし方を工夫する。 ・班で練習する。 ☆〔音色〕 ○発表する。 ○振り返りを行う。	○ギガタブで撮影を行いながら演奏を工夫するよう説明する。 ・ギガタブで撮影した動画を見て改善点について話し合い、創作表現を創意工夫している。 【視点1①】 ○発表の仕方について確認する。 ・他の班のよかった点に気付く。 【視点2②】 ○振り返りをワークシートに記入するよう説明する。 ・音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫したことをまとめている。 【視点3】			

6 本時の指導（2/2）

(1) 本時の目標

楽器の鳴らし方や組合せによって音色を工夫し、風景に合った音を表現する。

(2) 本時の展開

	学習内容 ・学習活動 ☆〔音楽を形づくっている要素 (音符、休符、記号や用語)〕	○教師の働きかけ・目指す生徒の姿 ◇評価規準 (評価方法) 【視点】
1	常時活動を行う。 ・音のない風景の動画を見て、膨らませたイメージをもとに、担当する楽器を演奏する。	○班ごとに楽器を取りに来るよう指示する。 ○音のない風景の動画から考えた風景のイメージを周りで話すように指示する。 ○イメージをもとに担当する楽器を演奏するよう促す。
2	前時の振り返りをする。 ・自然の風景をテーマとした音楽をつくるため	○ワークシートを振り返るよう促す。

<p>に、音色や構成を考えたことを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを確認する。 <p>3 本時の目標を知る。</p>	<p>○風景だけでなく、心情も表すように指示する。</p> <p>○風景に合った音となるように楽器の鳴らし方や組合せを工夫することをねらいとして本時を行うことを確認する。</p>
<p>楽器の鳴らし方や組合せを工夫し、風景に合った音を表現しよう。</p>	
<p>4 発表に向けて、楽器の鳴らし方や組合せを工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギガタブで撮影した動画を見て演奏を振り返り、練習して改善する。 ・工夫のポイントを伝える。 <div data-bbox="223 660 758 918" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><工夫のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳴らし方 ・鳴らす場所 ・持ち方 ・組合せ </div>	<p>○考えたことはワークシートに記入するとよいと伝える。</p> <p>○ギガタブで撮影を行いながら演奏を工夫するよう説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギガタブで撮影した動画を見て改善点について話し合い、創作表現を創意工夫している。 <p style="text-align: right;">【視点1①】</p> <div data-bbox="805 728 1468 918" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◇音素材の特徴を生かして構成を工夫することに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度) 〈観察・ワークシート〉</p> </div>
<p>5 発表する。</p> <p><発表の仕方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3班ずつに分かれて発表を行う。 ・テーマと工夫した点を伝えてから発表する。 ・お互いの発表の工夫した点が伝わる演奏になっていたかどうかを伝え合う。 	<p>○自分の班のテーマと工夫した点を伝えてから発表するよう説明する。</p> <p>○お互いの発表について、工夫した点が伝わる演奏になっていたかどうかを伝え合う。</p> <p>○3班ずつで発表を行うことと発表を行う場所について説明する。</p> <p>○机間指導を行う。</p> <p>○次の班の発表に移る時間を適宜伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の班のよかった点に気付く。 <p style="text-align: right;">【視点2②】</p>
<p>6 振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに発表の振り返りを記入する。 	<p>○振り返りをワークシートに記入するよう説明する。</p> <p style="text-align: right;">【視点3】</p> <div data-bbox="805 1456 1468 1657" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◇音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。 (思考・判断・表現) 〈ワークシート〉</p> </div>